

令和5年度神奈川県新型コロナウイルス感染症患者等「受入病床確保事業」補助金申請書類作成用エクセルファイル【交付申請】の使用方法（令和5年7～9月分）について

申請書作成用エクセルファイルによる交付申請書の作成手順は次のとおりです。

※ 申請書の要入力項目は黄色のセルです。（タグが黄色又は赤のシート）（それ以外のセルには入力できません）

※ 令和5年7月～9月分の交付申請の作成には、今回配布したエクセルシートを使用してください。

※ エクセルシート内で行や列の追加はしないでください。

【作成手順】

1 「基礎情報入力シート」の入力（左端にあるシート）

エクセル内「基礎情報入力シート」に入力をしてください。（ここで入力していただいた情報が、申請書類に反映します。）

2 別紙4（参考資料）空床数計算シートの入力

（1）確保病床の病床確保料を申請する場合

空床数計算シート（7月）、（8月）（9月）、の各シートに確保病床数及び使用病床数を入力してください。

○ 確保病床数

「新型コロナウイルス感染症病床確保フェーズに応じた確保病床に関する協定書」の病床確保フェーズにおいて、重症用はフェーズ1、中等症Ⅱ用はフェーズ3の確保病床数で入力してください。

なお、令和4年7月11日付け通知「各地域の状況に応じて柔軟な病床確保の運用について」に基づいて、病床確保フェーズの引き上げ（引き下げ）をしている期間がある場合は、引き上げ後（引き下げ後）の確保病床数で入力をしてください。

○ 即応病床数

交付申請においては確保病床数と同数となるように申請をしてください（予め入力しております）。

○ 使用病床数

想定される最大の空床数となるように、使用病床数を入力してください。

○ コロナ患者以外の病床数

交付申請においては0人として申請をしてください（予め入力しております）。

○ 想定される最大の休止病床数で申請してください。

（2）院内感染によりクラスターが発生した医療機関に対する病床確保料を申請する場合

空床数計算シート（月別）クラスター、（7月）～（9月）の各シートに、想定される最長の期間で、最大の空床数、休止病床数で申請をしてください。

○ 「稼働病床の病床確保料」使用病床数

院内感染によるクラスターによりコロナ陽性患者が入院している病床数を記載してください。(実質的に重点医療機関の要件を満たすことが必要です。)

○ 「退院した後、新規患者の入院ができない病床の病床確保料数」空床数

院内感染の発生により、陽性患者が入院した病床であり、当該患者が退院した後に病室の閉鎖などの事情により一定期間、空床にする必要があった病床数を入力ください。

○ 休止病床数

院内感染の発生により、病室の閉鎖などの事情により休止せざるを得ない病床数を入力してください。

令和5年5月7日以前

稼働病床1床あたり2床まで(ICU・HCU病床(重症者・中等症者病床)は4床まで)が補助上限。

令和5年5月8日以後

稼働病床1床あたり1床まで(ICU・HCU病床(重症者・中等症者病床)は2床まで)に加えて、空床数1床あたり1床まで(ICU・HCU病床(重症・中等症者病床)は2床まで)が補助上限。

3 別紙3(1)、あるいは別紙3(2)の入力

所要の箇所(黄色のセル)に必要な入力をしてください。

※ 院内感染によりクラスターが発生した医療機関に対する病床確保料の申請の場合は「病棟全体や病院全体で新型コロナウイルス感染症の治療を行い、実質的に重点医療機関の要件を満たす」ことを「事業概要」欄で説明してください。

4 別紙1及び別紙2の入力

所要の箇所(黄色のセル)に必要な入力をしてください。

5 コロナ対応に伴う処遇改善状況の入力

所要の箇所(黄色のセル)に必要な入力をしてください。

※処遇改善の実施は、本補助金の交付要件であるため、③欄に「×」を入力した場合、補助金を交付できません。なお、院内感染によりクラスターが発生した医療機関の病床確保料の申請のみの場合は、提出不要となります。

6 歳入歳出予算書抄本の入力

所要の箇所(黄色のセル)に必要な入力をしてください。

7 書類の提出

入力項目は以上です。申請書を印刷し、内容を確認の上、他の提出書類と併せて(連絡票により要提出書類を確認してください)、郵送により提出してください。「役員等一覧表」については、併せて電子データを電子メールにより提出してください。